

水の如し、時は無窮なり。川は海へ、海は空へ、雨は大地へ、雪解けとともに、川は海へと歸す。三原研さんの作品にはこの自然の摂理とも云える普遍性が底流に流れており、その神秘的な佇まいの中で過去と未来が一つとなる。「ゆく河の流れは絶えずして、もとの水にあらず」とあるギリシャの哲学者は云った。人の成長も、時の流れも、とめどない。出雲の美しい季節の移ろいと八百万の神々が宿る風土から生まれる三原さんの作品。変わり続けるのも必然であり、それこそ、何よりも「自然」である。まだ見ぬ景色を求め、これからも時流と共に三原さんの作品は生まれ行き、過ぎ去り、時代の峰々を越え、やがてあなたへと繋がる。



プロフィール

- 1958: 島根県簸川郡(現・出雲市)佐田町に生まれる
1981: 船木研児氏に師事

主な個展

- 1997: 西福(東京)('98,'99,'00,'02,'03,'05,'06,'07,'09,'11,'13,'15,'18)
2008: Joan B Mirviss Ltd. (ニューヨーク)('11)
2013: Liverpool Street Gallery (シドニー)
2015: Galerie Marianne Heller (ハイデルベルグ、ドイツ)
2016: Japan Creative Center / Mulan Gallery (シンガポール)
2019: Mayaro (パリ、フランス)
2020: ア・ライトハウス・カナタ(東京)

受賞歴

- 島根県展工芸連盟賞('85)
- 山陰工芸展奨励賞('86,'87,'88)
- 日本伝統工芸中国支部展知事賞('88,'93)
- 茶の湯の造形展奨励賞(島根・田部美術館)('92,'94,'02,'03,'04)
- BONSAI の器展奨励賞(東京・高木盆栽美術館)('95)
- 茶の湯の造形展優秀賞(島根・田部美術館)('95,'05,'06)
- 茶の湯の造形展大賞(島根・田部美術館)('01,'08)
- エネルギー美術賞(エネルギー文化・スポーツ財団)('02)
- 第1回パラミタ陶芸大賞展準大賞(三重・パラミタミュージアム)('06)
- 2007年度 日本陶磁協会賞(日本陶磁協会)('08)

モニュメント

- 陶壁「心の野性」制作(東京・東京サンケイビル)('00)
- 陶壁「獣頭の杜」制作(東京・東京サンケイビル)('02)
- モニュメント「光の刻(とき)」制作(東京・神谷町サンケイビル)('04)
- 陶壁「共生」制作(大阪・トヨタカローラ新大阪新社屋)

パブリックコレクション

- | | | |
|-----------------|----------------------------|---|
| - 東京国立近代美術館工芸館 | - メトロポリタン美術館(アメリカ) | - ベルリン国立東洋美術館 |
| - 兵庫陶芸美術館 | - ヴィクトリア&アルバート美術館(イギリス) | - ウォルターズ美術館(アメリカ) |
| - 高木盆栽美術館 | - フィラデルフィア美術館(アメリカ) | - ブルックリン美術館(アメリカ) |
| - 岐阜県陶芸美術館 | - ニューオリンズ美術館(アメリカ) | - サンフランシスコ・アジア美術館(アメリカ) |
| - 田部美術館 | - ビーボディ・エセックス博物館(アメリカ) | - ロッテライマー財団(ドイツ) |
| - 東広島市立美術館 | - ロサンゼルス郡立美術館(アメリカ) | - グラッシー美術館(ドイツ) |
| - 東京サンケイビル | - イェール大学美術館(アメリカ) | - ミント美術館(アメリカ) |
| - 五島美術館(東京) | - コーネル大学美術館(アメリカ) | - アリアナ美術館(スイス) |
| - 島根県立美術館(島根) | - ミネアポリス美術館(アメリカ) | - チェルヌスキ美術館(フランス) |
| - 愛知県陶磁美術館(愛知) | - 菊池寛実記念 智美術館(東京) | - 在シンガポール日本国大使館・Japan Creative Center(シンガポール) |
| - バーク財団(アメリカ) | - カーサ・デ・ジャポン(アルゼンチン) | |
| - ボストン美術館(アメリカ) | - キャンベラ大学美術館 | |
| - 国際交流基金(日本) | - オーストラリア国立美術館 | |
| - 益子陶芸美術館(日本) | - スペンサー美術館(アメリカ) | |
| - 茨城県陶芸美術館(日本) | - ウィスコンシン大学付属チャゼン美術館(アメリカ) | |